



2025年11月12日

各位

会社名 住友精化株式会社
代表者名 代表取締役社長 織田佳明
(コード番号 4008 東証プライム市場)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
岡本範男
(TEL. 06-6220-8511)

2026年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向をふまえ、2025年5月12日に公表いたしました2026年3月期の連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

1. 通期連結業績予想の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回公表予想（A）	145,000	9,000	9,200	6,700	506円45銭
今回修正予想（B）	145,000	11,300	11,000	4,400	336円90銭
増減額（B-A）	0	2,300	1,800	△2,300	
増減率（%）	0.0%	25.6%	19.6%	△34.3%	
（ご参考）前期実績（2025年3月期）	147,571	10,712	11,106	5,961	450円62銭

上記の前提として、第3四半期および第4四半期の平均為替レートは145.00円/\$および20.30円/元、ナフサ価格は65,200円/KL、年間平均為替レートは145.52円/\$および20.30円/元、ナフサ価格は65,000円/KLとしております。

（1）修正の理由

売上高は、前回公表した業績予想から変更ありませんが、営業利益および経常利益は、前回公表した業績予想の前提と比べて、原燃料価格が海外において低下していることや、為替市場において日本円が特に人民元に対して下落していることなどの影響を受けて、増加する見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益については、事業構造改善費用を見込んでいることに加え、2025年3月期に発生したお取引先様に対する製品代金の過剰請求に関する直近のお取引先様との協議の状況を勘案し、過剰請求関連費用の増加を見込んでおり、前回予想を下回る見込みです。なお、今後の協議の結果によって、当社の業績にさらなる影響をおよぼす可能性があります。

（2）配当予想について

期末配当予想については、前回予想の1株当たり100円から変更ありません。

※ 上記の予想数値は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。今後、開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上